

こみゆにてい 見聞録

地域のいろいろな話題を紹介します。

「琉球国王普天満御参詣」の再現を目指して



普天間地域の歴史を踏まえ、今後のまちづくりを考えようと、2月3日(日)、NPO法人 普天間門前まちづくり期成会(柏田吉美理事長)主催による「新春特別フォーラム 今、蘇る琉球国王普天満御参詣」が、中央公民館において開催されました。当日は普天満宮の新垣義夫宮司が、琉球王国時代に行われていた「普天満御参詣(ウサンチー)」について講話し、10月にも歴史絵巻行列を再現しようとして準備を進めていることなどを報告。第2部のパネルディスカッションでは、柏田理事長と新垣宮司、宜野湾市の



和田敬悟企画部長の3人が普天間のまちづくりについて熱く意見を交わしました。

キレイな花でいっぱい!



1月26日(土)、宜野湾市にキャンプで訪れる横浜DeNAベイスターズの選手とファンを南国沖縄の花で迎えようと、市内の小中学生や各自治会の住民ら約640人が海浜公園で花の植え付けを行いました。これは、「グリーンコミュニティin宜野湾」と題し県の緑花推進委員会よりベゴニアやマリーゴールド、インパチェンスなど1万2千鉢の寄贈を受け行われたもので、キャンプ地である海浜公園は色鮮やかな花で埋め尽くされました。参加した子ども達は「キレイなお花がいっぱいになって嬉しい」と笑顔で話しました。



一生懸命に生きることの大切さを学ぶ ～池間哲郎講演会～



2月11日(月)、国際協力活動を行いながら、自ら撮影した映像・写真を用いた講演でご活躍されている池間哲郎氏による講演会が、市国際交流協会(高里健作会長)主催の下、宜野湾市民会館にて開催されました。池間氏が語るアジア途上国の特に子供達の置かれている厳しい現状の説



明に、観覧者からは多くの感動や共感の声が寄せられました。また、講演会で募った寄付金184,101円は池間氏が代表理事を務めているNPO法人アジアチャイルドサポートへ贈呈されました。

祈 交通安全! 飲酒運転根絶



市商工会女性部(島袋盛子部長)の皆さんが宜野湾地区交通安全協会と交通安全を祈って作成した「手作りお守り」を2月13日(水)、普天間交番所前で配布しました。当日はバレンタインデーに近いということもあり、チョコレートと手作りお守りを入れた小袋が道行くドライバーに手



渡されました。島袋部長は「お守りは飲酒運転の根絶や、無事故の願いを込めて作りました。ぜひ安全運転を意識してください」と話しました。